令和8年度

入学のしおり



バンドン日本人学校

JL. CIUMBULEUIT NO. 199 BANDUNG 40142 INDONESIA
TEL・FAX 022−2031532
E-mail info@bjs.sch.id
ホームページ http://www.bjs.sch.id

Ⅰ バンドン日本人学校の紹介

（1） 本校の歴史と特色

バンドン日本人学校は、昭和8年に設立されました。昭和16年に戦争激化のため一度閉校しましたが、昭和52年に新たに補習授業校として再開しました。昭和 59 年(1984 年)に日本人学校となり、それ以来41年が経過しています。

本校は、バンドン日本人クラブ（BJC）が設立母体で、BJCから選出された運営委員会を運営母体としています。また、インドネシア教育文化大臣から国際学校としての設立と運営の許可を受け、現在はインドネシア教育文化大臣の同意により大使館附属学校として位置付けられています。正式名称は、在インドネシア日本国大使館付属バンドン日本人学校です。

本校の教育課程は、日本の学習指導要領に基づき、教科書も日本国内で使用しているものを用いています。中学部卒業生は、日本国内の高等学校の入学資格を有しています。

（2） 令和7年度の教育目標と重点目標

＜教育目標＞

心身共に健康で、豊かな人間性を備え、国際社会の中でたくましく自立して生きる児童・生徒の育成

「太陽の子・バンドンの子」　～明るい心・頑張る力～

＜重点指導項目＞

(1) 基礎学力定着と学習意欲向上【知】
(2) 基本的な生活習慣の定着と豊かでたくましい心の育成【徳】
(3) 体育・健康教育の充実と豊かでたくましい体の育成【体】
(4) BJS ならではの学び、BJS だからこその学び
(5) 家庭および学校運営員会、ＢＪＣとの連携と教育環境の整備・充実

（3） 教職員数

役職	校長	教頭	教諭	幼稚園の教員	事務員	運転手（用務員兼）	警備員
人数	1	1	6	2	3(4)	1	4

（4） 教科等の週時間数

学 年	月	火	水	木	金	計
小 1	5	5	5	5	5	25
小 2	5	6	5	5	5	26
小 3	6	6	5	5	6	28
小 4	6	6	5	6	6	29
小 5	6	6	5	6	6	29
小 6	6	6	5	6	6	29
中学部	6	6	5	6	6	29

（5） 令和8年度一日の流れ

時間	活動内容
8:00～8:15	朝の会・健康観察
8:15～9:05 (9:00)	第 1 校時
9:05～9:15	移動・トイレ等（10分）
9:15～10:05 (10:00)	第 2 校時
10:05～10:15	移動・トイレ等（10分）
10:15～11:05 (11:00)	第3校時
11:05～11:15	移動・トイレ等（10分）
11:15～12:05 (12:00)	第4校時
12:05～12:30	昼食（25分）
12:30～12:55	休憩（25分）
12:55～13:00	移動・清掃準備（5分）
13:00～13:15	清掃活動【月・水・金】 委員会活動・読書タイム【火・木】（15分）
13:15～13:20	清掃片付け・授業準備（5分）
13:20～14:10 (14:05)	第 5 校時
14:10～14:25	帰りの会
14:25～15:15 (15:10)	第6校時
15:15～15:20	移動 （5分）
15:20～	下校 【水曜日 14:30下校】

※職員退庁：16：30

2 学校生活

（1） 校内生活

【登校】

〇午前8時00分までに登校してください（朝の会が8：00から始まります）。

（原則として保護者同伴，各家庭の自家用車などでの登校です。）

【下校】 ※新年度は変更になる可能性があります。

月曜日　（6校時）15：20

火曜日　（6校時）15：20

水曜日　（5校時）14：30

木曜日　（6校時）15：20

金曜日　（6校時）15：20

・原則として，保護者同伴で，自家用車でのお迎えとなります。

・最終下校時刻は，15：20です。（水曜日は14：30）

・月曜日～金曜日のいずれの日も，学校でお弁当を食べます。

（2） 服装・持ち物（指定されている物はありません）

服装	活動しやすい服装で通学になります。
帽子	日差しがきついので，外での活動では必要です。毎日持参させてください。
体操服	運動しやすく，吸湿性のよいものを着用させてください。体育の前後で着替えをします。
外履き	運動ができる靴をご準備ください。
室内履き	運動靴タイプの靴を室内履きとして使用して構いません。 かかとのある，はきやすい靴がよいです。サンダルやクロックスは，安全上避けてください。
かばん	学用品の出し入れがしやすいもの。
ハンカチ ティッシュ	毎日持参させてください。
タオル	運動で汗をかいた後に必要になります（着替えを持ってきてもよいです）。

※すべての持ち物に，名前を記入してください。

※不明な点がありましたら，遠慮なくご相談ください。

（3） 教科書

＜すでにインドネシアに在住の方＞

〇教科書は，入学の際にお渡しします。

（編入の場合はご自身で大使館にて申請をしていただく必要があります。次のリンクでご確認ください。）

https://www.joes.or.jp/kojin/kyokasho/taizaichu

＜日本に在住の方＞

〇海外子教育振興財団にてお受け取りください。（ご自身で受け取りの手続きをしていただく必要があります。）

→手続き方法は次のリンクからご確認ください。https://www.joes.or.jp/kojin/kyokasho

【海外子女教育振興財団】

・東京 東京都港区愛宕1−3−4 愛宕東洋ビル 6 階　TEL 03−4330−1341

・関西分室 大阪市北区梅田1−3−1−200大阪駅前第1ビル2階　TEL 06−6344−4318

（4）学校生活・授業で使用する学用品

〇文房具

ふでばこ、鉛筆（シャープペンシル）、消しゴム、定規、下敷き、赤・青鉛筆（赤・青ボールペン）、名前ペン

※下敷き・青鉛筆はバンドンでは購入しづらいようです。日本から持参するなどしてください。

〇お道具箱（小学部）

はさみ、のり、クレパス又はクレヨン（12 色程度）、クーピー又は色鉛筆（12 色程度）など

※授業で使用するノートは学校から支給します。その他自主学習等で必要であれば各自でご準備ください。

〇室内履き入れ

〇弁当箱

〇水筒

（5）各教科の授業で使用する学用品

<table>
<tr><th></th><th>小1～2</th><th>小3～4</th><th>小5～6</th><th>中1～3</th></tr>
<tr><td>国語</td><td></td><td colspan="3">※毛筆道具一式</td></tr>
<tr><td>算数・数学</td><td></td><td colspan="3">※分度器　※三角定規　※コンパス</td></tr>
<tr><td>音楽</td><td>※鍵盤ハーモニカ</td><td colspan="2">※ソプラノリコーダー（ジャーマン式）</td><td>※アルトリコーダー</td></tr>
<tr><td>図工・美術</td><td colspan="4">※水彩絵の具セット（絵筆は細筆・中筆・太筆を準備する）
（中学部はポスターカラーor アクリル絵具が望ましい）</td></tr>
<tr><td>家庭科</td><td></td><td colspan="3">※裁縫セット、エプロン、三角巾</td></tr>
<tr><td>体育</td><td colspan="4">※運動のできる服装　　※帽子
※水泳道具（水着、ラッシュガード、水泳用ゴーグル・帽子等）</td></tr>
<tr><td>全科目共通</td><td colspan="4">◇各学年に応じた参考書・問題集（家庭学習用）</td></tr>
</table>

※印はバンドンでも手に入ります。　◇印は学習上あれば望ましいものです。

3 その他

（1） ご家庭でも心がけていただきたいこと（学校でも指導してまいります）

○健康上，必要な基本的生活習慣を身につける。

早寝・早起き，洗顔，手洗い・うがい，歯磨き，トイレの仕方：和洋式トイレの使い方等

○集団生活のルールやマナーを身につける。

あいさつや返事，約束は守る，友達と仲良く遊ぶ，譲り合える

○自分のしたいことをきちんと話すことができる・することができる。

（2） 保健関係について

○前夜や当日朝の様子を見て、朝の健康観察をお願いします。

○急病の対応について

学校での対応は応急処置のみで、治療や継続的な手当はできません。

学校で、緊急に病院への受診を要し病院へ移送する場合は連絡いたします。必ず保護者の方の付き添いをお願いいいたします。

（3） お弁当について

○本校では、給食はありません。お弁当による昼食です。

○昼食時には、友達や教員とともに食事をすることにより、コミュニケーションの場を作り、好ましい人間関係の育成を図ります。

○お弁当を食べる時間は 12:00（中学部：12:05）～12:30 です。

○栄養バランスのとれた、できるだけ加熱した傷みにくいお弁当をご準備ください。お弁当は各教室で保管します。

4 入学手続き等について

（1）配布・提出書類

以下の①～⑤の書類をご記入の上、ご提出をよろしくお願いいたします。（入学する日までにご提出ください）

以下のホームページからダウンロードも可能です。

ダウンロードページ：https://www.bjs.sch.id/index.html

※ページ上部の「入学（園）」→「各種申請書」よりダウンロード可能です。

インドネシアに来られる前に書類を提出される場合は、必要事項をご記入のうえ PDF 形式で教頭メール宛にお送りください。原本をご持参いただく場合も可能です。

①入学（園）願書
②誓約書
③園児・児童・生徒調査票
④緊急事故発生時の連絡先と搬送医療機関調査票
⑤園児児童生徒の写真・映像等使用について
⑥登下校についてのお願い（※配布のみ）
⑦通学状況説明書（※必要な園児児童生徒のみ提出）
⑧具合が悪い時のお迎えについて（※配付のみ）
⑨校納金について（※配布のみ）

（2）日本からの入学の際の手続きについて

① 学校間の手続きについて（BJS と在籍校）

日本国内での転校手続きは「転出・転入」となりますが、海外の学校に入学する場合は、在籍している日本の学校を「退学」し、本校のような在外教育施設への「編入」という形になります。そのため、現在通学中の日本の学校では「退学」手続きとなり、本校への「編入（入学）」となります。

編入にあたり、以下の書類を在籍校より受け取り、初日に本校へご提出ください：

〇指導要録（写）または指導要録抄本

〇健康診断票（一般、歯・口腔）

※これらの書類は通常、日本国内の学校間で直接やり取りされますが、海外の学校の場合、保護者を通じてお受け取りいただく必要があります。在籍校にその旨をお伝えのうえ、書類作成をご依頼ください。学校によっては、本校へ直接郵送される場合もありますので、在籍校の担当者にご確認ください。

② 本校と保護者間の手続きについて

本校に提出いただく必要書類については、上記（1）に記載しております。

③教科書関係について

教科書は「海外子女教育振興財団」にて受け取りの手続きを行ってください。（上記2（3）と同様）

手続き方法については、以下のリンクをご確認ください：

https://www.joes.or.jp/kojin/kyokasho

＜資料＞

バンドン日本人学校　入園・入学・編入学案内

バンドン日本人学校運営委員会
運営委員長　田渕　孝行

１．入学の条件

（１）インドネシアに在住する日本人の子女で、日本国籍を有するものであり、年齢は日本国内の学齢に準ずる。

※ 本校の運営母体がバンドンジャパンクラブ（以下ＢＪＣ）であり、入学に際してはＢＪＣへの入会をお願いしております。

２．入学手続き

（１）入学希望者は、「入学願書」「誓約書」を提出する。

３．その他

（１）１日でも在籍していた月の授業料は、１か月分の授業料を納入する。

（２）一時帰国等により長期間登校・登園できない場合は、以下のいずれかとする。

・退学・退園し、再入学・再入園する際には再度入学金を納める。

・在籍を継続し、その間の授業料を納入する。

（３）内部進学の場合（幼稚園から小学部、小学部から中学部）は再度入学金を納入しない。

令和8年4月

バンドン日本人学校　校納金(授業料等)について

バンドン日本人学校運営委員会
学校運営委員長　　田渕　孝行

◎授業料・学校維持費等について

1．入学金・授業料・学校維持費について

	入学金／入学時	授業料/月	学校維持費/月
2歳児	なし	Rp. 825,000(＄ 55)	Rp.450,000(＄30)
幼稚部	Rp.4,500,000(＄300)	Rp.3,000,000(＄200)	Rp.750,000(＄50)
小学部	Rp.4,500,000(＄300)	Rp.4,500,000(＄300)	Rp.750,000(＄50)
中学部	Rp.4,500,000(＄300)	Rp.4,650,000(＄310)	Rp.750,000(＄50)

2．学校維持協力一時金(平成29年10月変更)

(初めて子女を入学【小・中学部のみ】させる際に、ご負担をお願いするお金)

主たる生計者の所属企業の日本における資本規模および職業による区分	学校維持協力一時金
日系企業	Rp.30,000,000／世帯(法人負担) (＄2,000)
日系以外の企業（ローカル/外資等）	Rp.15,000,000／世帯(**個人**若しくは法人負担) (＄1,000)
自営業／個人事業主／JICA 等プロジェクト従事者／非就労滞在者／BJS 職員	Rp10,500,000／世帯(**個人**若しくは法人負担) (＄700)
その他／BJC 非会員	Rp.30,000,000 ／ 世 帯 (個 人 負 担) (＄2,000)

3．PTA会費

1世帯、Rp350,000／年を納めて頂きます。(PTA会計が別途集金する)

4．その他

・お支払いは、ルピアにてしていただきます。

・USDでの金額を、1ドル＝Rp15,000で換算した金額となっています。

※現在の為替相場の動向を加味して、2025年4月より、これまでの1ドル＝Rp14,500から改正。

その他、ご不明な点がありましたら、学校までお問い合わせください。

◎企業協賛金・負担金等について

1. 企業協賛金

（BJC法人会員・賛助会員・日本人学校法人会員企業様に毎年納めていただくお金です。）

BJC 法人会員	Rp.30,000,000／年 （$2,000）	
BJC 賛助会員	Rp.7,500,000／年／一口 （$500）	
日本人学校法人会員	Rp.30,000,000／年 （$2,000）	お勤め先がBJC法人会員や 賛助会員でない日系企業

2. 学校維持協力一時金（平成29年10月変更）

（初めて子女を入学【小・中学部のみ】させる際に、ご負担をお願いするお金）

主たる生計者の所属企業の日本における 資本規模および職業による区分	学校維持協力一時金
日系企業	Rp.30,000,000／世帯（法人負担） （$2,000）
日系以外の企業（ローカル/外資等）	Rp.15,000,000／世帯（個人若しくは法人負担） （$1,000）
自営業／個人事業主／JICA 等プロジェクト従事者／非就労滞在者／BJS 職員	Rp10,500,000／世帯（個人若しくは法人負担） （$700）
その他／BJC 非会員	Rp.30,000,000 ／ 世 帯 （ 個 人 負 担 ） （$2,000）

※初めて子弟を入学させる前年度から遡り、3年以上「企業協賛金」を納入済の企業もしくは、新規入会後、5年以上BJC法人会員または日本人学校法人会員を継続することを約束していただいた企業からは学校維持協力一時金を徴収しません。

※BJC賛助会員として累計20口以上「企業協賛金」を納入済の企業からは学校維持協力一時金を徴収しません。

3. 企業教育負担金

（駐在員のお子様【本校の小・中学部に在籍】一人あたりに毎月納めていただくお金です。）

主たる生計者の所属企業の日本における 資本規模および職業による区分		企業教育負担金 （月額／人）
50 億円以上の企業		Rp.1,875,000（$125）
50 億円未満　1 億円以上の企業		Rp.1,500,000（$100）
1 億円未満の企業		Rp.1,125,000（$75）
日系以外の企業（ローカル/外資等）		なし
自営業/個人事業主		なし
その他/BJC 非会員		なし

4. その他

・お支払いは、ルピアにてしていただきます。

・USDでの金額を、1ドル＝Rp15,000で換算した金額となっています。

※現在の為替相場の動向を加味して、2025年4月より、これまでの1ドル＝Rp14,500から改正。

その他、ご不明な点がありましたら、学校までお問い合わせください。